

施策の進捗管理シート

令和 6 年度

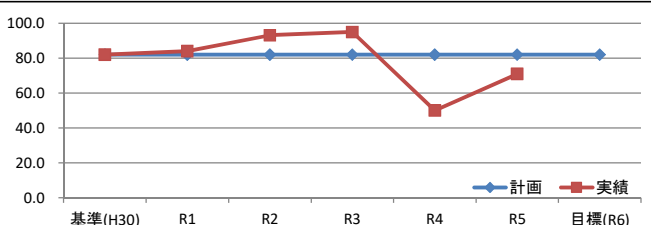
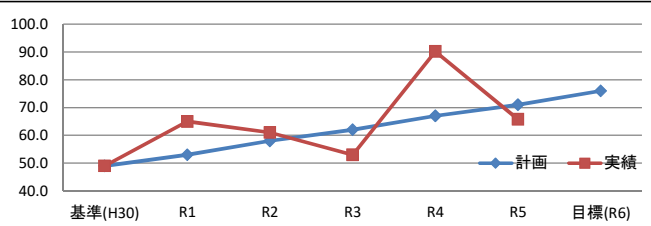
総合 体系 計画	分野	3	第 3 章	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	施策統括課	生活福祉課
	施策No.	5	施策名	自立を支える生活福祉の充実	課長名 (施策統括責任)	伊東 孝治
	関係課	生活福祉課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	市民は、失業や病気などで生活に困窮した場合であっても、最低限度の生活が保障されており、就労支援等によって自立した生活を送ることができるようになっている。
取組方針	生活保護世帯や生活困窮者の実情に応じた支援を行うため、関係機関との連携を強化しながら、セーフティネットとしての生活保護の適正な実施と早期の自立支援に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象（誰、何を対象としているのか）*人や自然資源等	生活困窮者や生活保護法による生活保護を適用している被保護者					
意図（この施策によって対象をどう変えるのか）	他の社会生活保障制度や就労能力の活用により、生活困窮者の自立や被保護者の生活保護からの脱却を図る。					
成果指標 A						単位
経済的自立の見込める生活保護受給者のうち、就労支援により収入増となった人の割合						%
H30 基準	R1 計画 実績	R2 計画 実績	R3 計画 実績	R4 計画 実績	R5 計画 実績	R6 目標
49.0	53.0 65.0	58.0 61.0	62.0 53.0	67.0 90.2	71.0 65.8	76.0
成果指標 B						単位
生活困窮者等の自立支援対象者のうち、生活改善が見られた人の割合						%
H30 基準	R1 計画 実績	R2 計画 実績	R3 計画 実績	R4 計画 実績	R5 計画 実績	R6 目標
82.0	82.0 84.0	82.0 93.2	82.0 95.0	82.0 50.0	82.0 71.0	82.0



3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	38.3%	42.8%	↑
ある程度重要である	45.8%	45.1%	↓
あまり重要ではない	6.0%	5.8%	↓
重要ではない	1.6%	1.1%	↓
順位	25/36位	25/36位	➡

施策の満足度	前回	今回	
満足している	4.2%	3.7%	↓
どちらかといえば満足	43.8%	45.1%	↑
どちらかといえば不満	26.4%	27.7%	↑
不満である	5.6%	5.4%	↓
順位	17/36位	15/36位	↑